

歯科衛生士

職種の説明

歯科衛生士は、歯・口腔の健康づくりをサポートする国家資格の専門職です。むし歯や歯周病などの歯科疾患を予防し、口腔衛生の向上を目的として、「歯科予防処置」「歯科診療の補助」「歯科保健指導」の業務を行います。2010年12月末現在の就業者数は103,180人で、歯科診療所・病院・保健所・市町村・事業所・介護老人保健施設などで働いています。近年では、入院患者・在宅療養者・要介護高齢者などに対する口腔衛生処置や口腔機能訓練による口腔ケアが全身疾患の改善に寄与し、誤嚥性肺炎の予防に効果的であることが明らかになりました。医科歯科連携によるチーム医療での役割が期待されています。

災害時に何ができるか

1995年に起きた阪神・淡路大震災では、肺炎による関連死が多く報告されました。インフルエンザの蔓延とともに避難所の劣悪な生活環境などが要因で、▽水不足や食生活の変化による口腔清掃不良▽嚥下困難▽義歯の紛失▽歯周病の増悪などが起こり、口腔内細菌が増殖し、誤嚥性肺炎の発症につながった可能性があると考えられました。以後、災害時の口腔保健は「高齢者の命を守るケア」として認識されるようになり、避難所の巡回などの必要性が高まっています。

- 1 歯科医師・歯科衛生士チームによる歯科救護活動（緊急歯科治療の補助、義歯の作成、調整の補助、医療機関との連絡調整など）
- 2 避難所などで歯科相談、口腔衛生指導、口腔機能（嚥む、飲み込む、口の周囲・あご・ほおの筋肉の動きなど）訓練、義歯清掃指導・管理
- 3 口腔乾燥・口内炎・口臭・口内トラブルへの対処
- 4 口腔ケア用品の点検・整備・配布
- 5 地域歯科や医療機関との連絡調整
- 6 他のメディカルスタッフとの連携協働
- 7 災害歯科医療、口腔ケア支援のコーディネート



避難所で高齢者に口腔ケア



巡回診療車で歯科治療の補助を



避難所で口周りの衛生指導

実際の例(東日本大震災における活動)

全国47都道府県歯科衛生士会から、被災地支援歯科衛生士ボランティアを募集し、35都道府県から延べ429名が支援活動に派遣されました。支援活動は、被災地行政から厚生労働省歯科保健課に歯科のメディカルスタッフの派遣要請があり、日本歯科医師会・日本歯科衛生士会が窓口となり、歯科医師・歯科衛生士チームを派遣しました。

- ① 滞在日数 1チーム8日間
- ② 支援活動の期間 2011年4月23日～7月30日
- ③ 派遣歯科衛生士 実人員53名、延べ429名
- ④ 支援活動地域 岩手県(山田町、大槌町)
宮城県(南三陸町、気仙沼市、石巻市、女川地区、雄勝地区)
福島県(いわき市、相馬市、三春町、船引町)
- ⑤ 活動場所 避難所延べ561カ所・高齢者福祉施設47カ所・病院2カ所・障害者施設25カ所
居宅3カ所・仮設住宅3カ所
- ⑥ 被災地歯科衛生士会の活動 大震災発生直後から、岩手県・宮城県・福島県の歯科衛生士会は、歯科医師会との連携協働により、被災者の身元確認の補助や歯科救護活動に従事しました。また県外からの支援活動の後、被災者の仮設住宅・避難所・高齢者福祉施設などを巡回し、口腔ケア・歯科相談・口腔衛生指導などの支援活動、子どもたちの口腔保健教育も行いました。

災害前に知っておいてほしいこと

- 1 **口腔の健康保持増進に関する普及啓発**
歯・口腔の健康意識には、地域による意識格差があります。平常時から歯科疾患の予防や歯みがきなどの口腔清掃、口の機能維持向上の必要性についての広報活動が大切です。
- 2 **求められる維持期への対応**
被災直後は緊急歯科治療や義歯の作成などの支援を行います。維持期に入った時は長期的な口腔衛生の指導・管理、口腔機能訓練などの支援が望まれます。
- 3 **子どもたちの口腔ケア**
被災地の子どもたちは、菓子パンなどの食事や生活習慣の乱れから、発達過程にある歯・口腔の健康に大きな支障をきたしています。子どもたちの口腔ケア支援も大切です。
- 4 **地域医療機関との連携**
緊急時の支援(治療)活動では対応も応急的になります。診療を再開した地域歯科医療機関と連携を取り、継続的な支援(治療)を行うことが必要です。
- 5 **コーディネーターの養成**
支援活動を迅速に行うためには、被災地の状況や関係機関との連絡調整を担うコーディネーターが必要です。行政や関係機関などは、平常時からそのようなコーディネーターを養成する必要があります。

連絡先

社団法人日本歯科衛生士会 <http://www.jdha.or.jp>

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19

TEL:03-3209-8020 FAX:03-3209-8023 E-mail:jimukyoku@jdha.or.jp